

# **IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査**

2002年11月24日から11月30日の週

## **目次**

<b>株式市場指標</b>	2
<b>科学技術、メディア、通信および生活科学市場の動向</b>	3
<b>週間ハイライト</b>	
国際	4
日本	4
韓国	5
中国	6
シンガポール / マレーシア	6
香港	8
米国 / カナダ	8
欧州	9
<b>その他の経済指標</b>	
為替レート	11
固定利付き債の価格及び利回り	12

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学  
週間市場調査**

2002年11月24日から11月30日の週

株式市場指標					
指数	引け値 (11/29/2002)	一週間前からの 騰落率%	昨年年初来 騰落率%	年初来 騰落率%	昨年の安値比 騰落率%
S&P500	936.31	0.3%	-27.0%	-18.4%	-0.6%
ダウ・ジョーンズ工業平均	8,896.09	0.6%	-16.4%	-11.2%	10.8%
ナスダック総合	1,478.78	0.8%	-35.5%	-24.2%	7.3%
ザ・ストリート・ドット・コム・ネット	99.06	0.0%	-63.8%	-48.7%	-9.4%
日経平均	9,215.56	5.1%	-32.7%	-12.6%	-2.2%
TOPIX	892.71	3.9%	-30.3%	-13.5%	-10.2%
韓国KOSPI総合	724.80	4.6%	39.1%	4.5%	54.1%
韓国コスダック	51.90	7.1%	-6.8%	-28.1%	11.8%
台湾株式市場	4,646.69	-1.3%	-5.8%	-16.3%	35.2%
シンガポール・ストレーツ・タイムズ	1,391.53	-2.3%	-26.6%	-14.3%	17.2%
香港ハンセン	10,069.87	0.0%	-32.3%	-11.6%	14.1%
香港GEM	114.70	1.1%	-62.6%	-42.5%	-27.7%
中国上海 (A株)	1,499.36	2.8%	-32.6%	-12.4%	-6.5%
中国シンセン (A株)	430.96	3.5%	-37.7%	-13.7%	-8.1%
中国上海 (B株)	118.75	1.3%	33.1%	-30.8%	50.2%
中国シンセン (B株)	194.85	3.6%	40.2%	-26.7%	55.6%

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年11月24日から11月30日の週

## 科学技術・メディア・通信（TMT）及び生活科学市場の動向

### ナスダック/ニューヨーク証券取引所：TMT及び生活科学関連新規公開申請

申請日	発行体（取引所）	業種	規模 (百万米ドル)	内容	主幹事	幹事

### アジア株式市場：TMT及び生活科学関連新規公開株価推移

申請日	発行体（取引所）	業務内容	規模 (百万米 ドル)	公開価格	2002年11 月29日の 株価	公開価格比 騰落率%
2002年11 月27日	チャイナ・ナショナル・メディスンズ (600511.CH) (上海証取)	化学素材医薬品、西洋医薬品調剤薬、生化学医薬品、バイオ製品、漢方薬の卸売及小売	32.0	5.00 中国元	12.15 中国元	143.0%
2002年11 月28日	ニュー・エラ・エレクトロニクス (4909.TT) (グレ・タ イ)	PCBの開発、製造、及び販売	3.9	45.00 台湾ドル	45.2 台湾ドル	0.4%
2002年11 月29日	AGLメディアテック(8192.HK)(香港証取)	オンライン・メディア及びコンテンツ配信についてのソリューション・プロバイダー	3.9	0.25 香港ドル	0.35 香港ドル	38.0%

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年11月24日から11月30日の週

## 週間ハイライト

### 国際

#### ハードウェア

- ストーレッジ・テックはブレード・ストアの保管システムを中国で販売。サーバー製造業者はサーバーの部品全てを一つのカードに収納できる。利用者はこのカードを小さいラック・キャビネットに収納できる。
- ジュピター・ネットワークはアジア太平洋でルーターの販売が来年立ち直ることを予測。中国、日本、韓国が牽引車となり、古いネットワーキング部品は取り替えられると見られている。

#### IT

- 8750億米ドルのIT業界は今年これまで最大の2.3%収縮。昨年に始まった累積収縮率は3%となつた。2000年迄の20年間は年率平均12%の成長を記録した。

### 日本

#### 生命科学

- キリン・ビールはバイオ・ベンチャーのナノ・キャリアーと提携。特殊な部位の癌に効用があり、陽性の副作用が陰性の副作用より多い抗癌剤を開発する。開発にあたってはナノ粒子を利用する。

#### モバイル/無線電話

- 通信会社9社がIP電話サービスで提携。参加企業はNEC、KDDI、ジャパン・テレコム、松下電産、東京通信ネットワーク、ドコモAOL、ドリーム・トレイン・インターネットで他に6社が参加予定。サービス開始は2003年3月。13社は合計で1700万人の加入者を持つ。

#### ソフトウェア

- マイクロソフトはWindows OSの設計図の一部を開示する可能性あり。中央政府と地方自治体に対して公開されているリナックス関連業務で売上げを伸ばしている日本IBM等に対抗するため。マイクロソフトはソース・コードを米国、スウェーデン、スイスの政府に開示している。

#### ベンチャー・キャピタル/投資

## IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年11月24日から11月30日の週

- ・ **ソフトバンクは海外の少なくとも2つの投資ファンドと交渉の最終段階。**あおぞら銀行売却についてであり、その中にはサーベラスも含まれる。ソフトバンクはあおぞら銀行の49%株式を保有していて株価評価額は約500億円。

メディア、娯楽、ゲーム

- ・ **エニックスはスクエアを現金と株で7億6400万米ドルの買収。**売上げ本数3000万本の「ドラゴン・クエスト」を制作したエニックスと売上げ本数4200万本の「ファイナル・ファンタジー」の制作をしたスクエアが合併する。2つのゲームはソニーのプレーステーション2で利用できる。
- ・ **バンダイは人気のある「フォートレス」オンライン・ゲームの一部に対して課金予定。**国内の登録済利用者数は38万人に達した。基本料金は月額500円で、3ヶ月では1200円。ゲーム・キャラクターの少ないサービスは従来通り無料。

### 韓国

通信

- ・ **デーコムはパワーコムの買収契約締結間近。**パワーコムはKEPCOの子会社でデーコムと入札を競合しているのはハナロ・テレコム。デーコムとKEPCOは詳細についても合意の見込み。

モバイル/無線通信

- ・ **パンテク&クリテル(P&C)は積極的に販売攻勢。**高性能の携帯電話を導入する。P&Cはこれまで輸出に主眼を置いてきたが、最近国内市場でのブランド認知度を高める戦略に転換した。三星電子の製品が主体の国内携帯電話市場で市場占有率15%を目指す。

インターネット

- ・ **国内のサイバー共同体産業は変革のさなか。**大手が新規加入者を得るために販売努力をしている。フリーチャルは料金体系に基づいた共同体サービスを始めたが論争を巻き起こした。インターネット共同体を維持している利用者に月額3000ウォンの料金を課金し始めたため。

半導体

- ・ **ハイニクス半導体は更なる大規模な債務再構築が必要。**15億7000万米ドルの債務株式交換も含む。債権者集会では現在の債務残高3兆ウォンを2006年迄繰り延べすることが提案された。そうでないと来年上半期に新たな資金不足危機に直面するとしている。

ベンチャー・キャピタル/投資

## IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年11月24日から11月30日の週

- ニューブリッジ・キャピタルはチョーフン銀行買収で日米連合を組成。ニューブリッジは韓国第4位の銀行買収のためサーベラス、新生銀行と共に日米連合を組成した。

IT

- 韓国 IT 業界は来年成長が鈍化する見込み。マイナス成長になる可能性は殆どないながらも、成長率は鈍化する見込み。来年はテクノロジー分野の爆発的成長はありそうもないとの見込み。

## 中国

生命科学

- 特許権保護の新基準は製造業者と改良業者を際立たせる。新薬とはこれまで中国或いは海外で販売認可を受けていない薬品と政府は再度定義づけをした。国内の多くの製薬会社は研究開発費削減のため海外販売医薬品の偽造をしていると考えられている。

生命科学

- チャイナ・テレコムは利益の上がる携帯電話事業に参入。IP サービスを携帯電話加入者に提供。チャイナ・モバイル通信グループとチャイナ・ユナイテッド通信の加入者はこのサービスを受けられる。
- ZTE は中国第2位の携帯電話事業会社に対して 15 億 7000 万元の機器供給契約を獲得。ZTE は外圧を避けた。ZTE はチャイナ・ユナイテッドに対して、利用者がビデオを携帯電話にダウンロードできるように CDMA ネットワーク容量を 2 倍にする。

ソフトウェア

- コンコード・コミュニケーションズ (CC) は来年中国に対して積極攻勢。通信、金融サービス、政府部門に対して積極攻勢をかける。CC の中国本部は香港で主力商品はイー・ヘルス。

ベンチャー・キャピタル/投資

- ダタン・モバイルは3G (第三世代) 計画のために私募で資金調達。ダタンは今後 2 年間で中国で育った TD-SCDMA 技術用に 1 億 7000 万米ドルの予算を取っている。ダタンは 1 年前にバンク・オブ・チャイナ・インターナショナルを指名して戦略的提携相手を探している。

## シンガポール/マレーシア

生命科学

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年11月24日から11月30日の週

- EDB（経済開発庁）はシンガポールの薬品業界の裾野を拡大。新規分野のバイオロジック製造、蛋白質を基本とした治療法用の大規模蛋白質製造に拡大する。新規参入業者の一つは Aバイオ・ファーマで複雑な蛋白質を製造する。

## 通信

- シンガポール・テレコムはフェイルセイフ・コーポレーション・シンガポール (FCS) の 50%株式を売却。FCS はデータ・サービス及び災害復旧サービスを行う。株式を購入したのは合弁事業の相手で FCS の持ち株会社。FCS は 7980 万米ドルを投じて 2 つのデータ復旧センターを建設した。
- C2C はタイム・ドットコムと提携しマレーシアに事業を拡大。マレーシアの諸都市とアジア各国を結ぶネットワークを電話会社に提供する。高速データ伝送と国際回線が必要なローカル電話会社が目標顧客。

## モバイル/無線通信

- モバイルワン・アジアはこの 3 年間でシンガポール最大の株式売り出しで約 4 億 4700 万米ドルを調達。売り出し株式数は 6 億 50 万株。機関投資家は一株 1.32 シンガポール・ドル、個人投資家は 1.25 シンガポール・ドル払い込んだ。AMN アムロ・ロスチャイルドが売り出しの斡旋をした。
- ノリアのモバイルワンに対する 3G (第三世代) ネットワーク納品は遅延。2 社は新しい日程について交渉している。ノキアは 2002 年年次の納品予定だったが 12 月にずれこむ見込み。2000 年ニモバイルワンはノキアに対して 2 億 8400 万米ドル支払うと発表している。

## 半導体

- チャータード・セミコンダクター・マニュファクチャリングは IBM とのコンピューター・チップ工場共同利用で合意。台湾の競合他社に技術と市場占有率で追いつくため。世界第三位の注文チップ製造業者の市場占有率は IBM の工場のおかげで 9.9% にまで増加する見込み。

## ハードウェア

- ベンチャーはコンピューター関連製品を中国の新工場で生産開始。工場の広さは 10 万平方フィート。コンピューター・ネットワーキング部品、プリンター等を生産する。ベンチャーは今年ユニバック・プレシジョン・エンジニアリングの 3 分の 2 を買収し、工場や機器も他社から買収した。

## IT

- データクラフト・アジアはネットワーク・システム統合業務を再開。主要法人顧客に対してインターネット関連サービスを強化する。ここ 1 年は売上げが不振だったが、データクラフトは IP 電話サービス提供を開始するなどしている。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年11月24日から11月30日の週

## 香港

インターネット

- キャセイ・パシフィック、トラベロシティ等主要16社の航空会社はズジ・ドット・コム香港を開始予定。シンガポールと豪州では既に2ヶ月前にサービスを開始している。旅行費用とレンタ・カー料金が検索できる。ズジの米国での競合会社はオービッツだがズジには航空会社が投資している。
- ESDライフはインフォ・マッピングと提携し企業の社員はESDライフのキオスクで仕事のチン直状況を報告できる。ディスパッチプロ社外社員管理システムを企業とつなぐ。即時に社員の仕事の進捗状況と社員の所在地を把握できる。

## 米国/カナダ

通信

- ワールドコム(WC)は詐欺罪について米国証券取引委員会と部分的合意に到達。業務上広範な見落としがあったことを認めた。今後の焦点はWCがどの程度の罰金を支払うかということになる。
- レベル3コミュニケーションズはISPジェニュイティの資産の大部分を2億4200万米ドルで買収。レベル3はウォレン・バフェットを始めとする投資家から買収用新規資金を得られることになる。

ソフトウェア

- サン・マイクロシステムズはスターオフィス商標のソフトウェアを小売店で発売。マイクロソフトの高価なオフィスに対抗する。スターオフィスはこれまでインターネット経由で販売されていた。スターオフィスにはワープロ、スプレッドシートその他のオフィス・ソフトウェアが含まれている。
- オラクルはマンゴソフトの技術を不適切に利用したとして訴えられる。新しいデータベース・ソフトウェアに関して。オラクルの9iリアル・アプリケーション・クラスターズ・ソフトウェアはマンゴソフトの技術を無許可で利用したとされ、特許権侵害で訴えられた。
- マサチューセッツ州のマイクロソフトに対する独占禁止法連邦の法廷闘争は尻すぼみ。他の7州が連邦政府とマイクロソフトの合意を受け入れるとしたため。マサチューセッツ州司法長官は連邦控訴法廷に対してマイクロソフトへの制裁処置を厳しくするよう求めている。

インターネット

- アマゾン・ドット・コムはCDナウに対してサービスを提供。CDナウはウェブ上の店舗で音楽や映画を販売している。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2002年11月24日から11月30日の週

- ・ **ソフトウェア製作会社のロクシオはナップスターの残りの知的財産を買収。**現金により 500 万米ドル以上で買収した。ロクシオは CD バーニング・ソフトウェアに特化しているがナップスターの特許とブランド名を現金とロクシオ株新株引受権で買収していた。
- ・ **チケットマスター (TM) はデンマークのチケット会社ビレットネットをポスト・デンマークから買収。**TM は USA インターアクティブの子会社でこの買収は最近のオランダ、ノルウェーでの業務拡張に続くもので更なる北欧での買収を計画している。

メディア、娯楽、ゲーム

- ・ **エコスター・コミュニケーションズ (EC) はケーブルビジョン・システムズ (CS) の売却を提案。**CS は新規衛星テレビサービスで全米に行き渡る。EC がヒューズを GM から 260 億米ドルで買収するのは競争阻害になるので差し止めるという連邦通信委員会を EC は説得しようとしている。

IT

- ・ **EDS は自社の IT をゼロックスの文書管理システムと統合する予定。**契約により EDS はゼロックスの製品のシステム統合をする。見返りにゼロックスは印刷機、コピー機、ファックス・システム等について EDS に対する優先的供給業者となる。
- ・ **EDS は長期的大型案件を削減。**短期でキャッシュ・フローと利益に貢献する案件に注力する。

## 欧州

通信

- ・ **フランス・テレコムは3G(第三世代)無線通信ネットワークに対する投資を減速。**フランス政府が 89 億米ドルの資金注入をする動きに合わせた費用削減策の一環。今後 2, 3 年間の費用削減は業務と社会資本整備の両面について行われる。

モバイル/無線通信

- ・ **ソニー・エリクソン (SE) は新製品の発売をする必要あり。**第三四半期の決算によると SE の携帯電話売上台数は僅か 500 万台で合併前の 850 万台に比較して少ない。来年は黒字転換させるために合弁事業にもっと投資する必要があるとエリクソンでは宣言している。

メディア、娯楽、ゲーム

- ・ **テレウェストは31億米ドルの銀行ローンの条件について合意。**これで英国第 2 位のケーブル・テレビ運営業者は生き残れる。約 30 の銀行が資金供給をする。

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学  
週間市場調査**

2002年11月24日から11月30日の週

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学  
週間市場調査**

2002年11月24日から11月30日の週

**その他の経済指標**

<b>為替レート</b>						
<b>通貨</b>	<b>単位</b>	<b>現在(2002年11月29日)の為替レート</b>	<b>1週間前から の騰落率%</b>	<b>昨年年初来 騰落率%</b>	<b>年初来 騰落率%</b>	<b>過去1年間 騰落率%</b>
日本円	円/米ドル	122.5450	0.3%	7.2%	-6.9%	-1.1%
香港ドル	香港ドル/ 米ドル	7.7989	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
中国元	中国元/ 米ドル	8.2772	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
シンガポール ドル	シンガポール ドル/ 米ドル	1.7655	-0.2%	1.9%	-4.4%	-3.7%
韓国ウォン	ウォン/ 米ドル	1208.7500	-0.3%	-4.2%	-8.0%	-4.5%
台湾ドル(NT ドル)	台湾ドル/ 米ドル	34.8110	0.5%	5.2%	-0.5%	1.2%
オーストラリ ア・ドル	米ドル/オース トラリアドル	0.5610	0.2%	0.3%	10.1%	8.3%
ニュージーラ ンド・ドル	米ドル/ニュー ジーランド・ド ル	0.4982	-0.2%	12.1%	19.7%	20.7%
フィリピン・ ペソ	フィリピン。ペ ソ/米ドル	53.5500	-0.6%	7.1%	3.7%	3.2%
ユーロ	米ドル/ ユーロ	0.9943	0.2%	5.5%	11.8%	12.0%
英國ポンド	米ドル/ ポンド	1.5575	-0.5%	4.1%	7.2%	9.2%

**IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学  
週間市場調査**

2002年11月24日から11月30日の週

固定利付き債の価格及び利回り							
債券	通貨	現在(2002年11月29日) の 価格 利回り		一週間前の 価格 利回り		4週間前の 価格 利回り	
		価格	利回り	価格	利回り	価格	利回り
米国30年債	米ドル	105.0781	5.12%	105.2031	5.03%	105.8438	4.99%
日本国30年債	日本円	108.7130	2.02%	109.0915	1.72%	106.5560	1.85%
香港10年債	香港ドル	120.3477	6.21%	121.3160	4.01%	121.6513	3.99%
中国(2027年10月償還)	米ドル	114.5016	6.55%	115.1327	6.29%	114.0633	6.37%
シンガポール10年債	シンガポールドル	113.1722	4.09%	113.2129	2.69%	112.9437	2.74%
韓国10年債	米ドル	121.6546	7.30%	122.0658	4.25%	123.1052	4.10%
オーストラリア15年債	オーストラリア・ドル	106.2695	6.12%	107.0540	5.60%	107.2840	5.58%
ニュージーランド (2009年7月償還)	ニュージーランド。ドル	103.7580	6.75%	103.9028	6.27%	104.3728	6.19%
フィリピン20年債	フィリピン・ペソ	122.9653	14.84%	122.6292	14.78%	120.8566	15.00%
インド20年債	ルピア	136.9418	7.81%	137.9753	6.92%	132.7324	7.34%
英国30年債	ポンド	94.0500	4.52%	94.6764	4.58%	96.5615	4.46%
ドイツ30年債	ユーロ	106.4300	5.17%	105.6077	5.12%	106.1987	5.08%

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。